



**コロナ < 熱中症！ 夏休みタブレットを有効に！**

**コロナ < 熱中症**

今年の夏は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界中から集まる選手たちがどのようなパフォーマンスを見せ、どのような物語が生まれ、どのような感動が生まれるのか、日本選手の活躍も含めとても楽しみです。しかし、一方ではコロナ感染も心配されるところです。感染拡大が最小限にとどまることを願っています。

さて、コロナの感染も心配ですが、夏はやはり熱中症が心配です。学校では、

**コロナ < 熱中症**

を意識して指導しています。コロナも命に関わる病気ですから十分な距離が取れない場合のマスク着用、手洗い・うがい・手指消毒の励行、三密の回避等必要な対策はしなければなりません。早寝・早起き・朝御飯を心



掛け、夏バテを防ぎ免疫力を高めることも大切です。

学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル ～「学校の新しい生活様式」～（2021.4.28 Ver.6）には、マスクの着用について、次のように記載されています。

（一部抜粋）

学校教育活動においては、児童生徒等及び教職員は、**身体的距離が十分とれないときはマスクを着用するべきと考えられます。ただし、マスクの着用については、学校教育活動の態様や児童生徒等の様子などを踏まえ、以下のとおり臨機応変に対応してください。**

- 1) 十分な身体的距離が確保できる場合は、マスクの着用は必要ありません。
- 2) 気温・湿度や暑さ指数(WBGT)が高い日には、熱中症などの健康被害が発生するおそれがあるため、マスクを外してください。

※熱中症も命に関わる危険があることを踏まえ、熱中症への対応を優先させてください。

※児童生徒等本人が暑さで息苦しいと感じた時などには、マスクを外したり、一時的に片耳だけかけて呼吸したりするなど、自身の判断でも適切に対応できるように指導します。

- 3) 体育の授業においては、**マスクの着用は必要ありません。ただし、十分な身体的距離がとれない状況で、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクがない場合には、マスクを着用しましょう。**

本校の規模では、教室においては十分な距離が取れませんので日常生活はマスクを着用しています。ただし、熱中症の危険を優先して、苦しいと感じた時には、片耳マスクにする等臨機応変に対応・指導しています。また、そのような友達の状態を理解し、過剰な反応をしないよう指導しています。夏休みに子供たちは家庭で過ごします。国や県、三島市からの最新情報を常に意識し、夏休み明けは全員元気に登校できるよう願っています。

**タブレットを有効活用！**

今年の夏休みにはタブレット(iPad)を家庭に持ち帰ります。是非有効活用しましょう。

- ・メタモジクラスルームというアプリケーションで教科等の課題に取り組む。
- ・eライブラリで出された課題に取り組んだり、自主的に学習に取り組んだりする。
- ・学年によっては、チームスというアプリケーションでオンライン登校日を実施します。その他自主的に調べ学習をすることもできます。夏休み前には各学級で事前指導をしましたが、学校からだけでなく、教育委員会からも通知が出されています（一部ブログにも掲載します。）夏休み期間は夜のフィル

タリングが強化されますが、保護者の皆様におかれましても、通知文に沿って見守りと御指導をお願いいたします。

### 2年ぶりにプール指導

昨年は、コロナ禍でプールの使用はしませんでした。今年は前号でお知らせしたとおり、おやじの会の皆さんを中心にプール清掃をし、プールを使って授



業をすることができました。密を避けるため2クラスまでとする、できるだけ間隔を空ける(目安は2m)、一方通行にする、シャワーは6人まで、複数の部屋で更衣をする等様々な工夫をしました。通常の年に比べ回数は少なかったものの、子供たちの笑顔がたくさん見られました。改めてプール清掃をしてくださった皆様に感謝申し上げます。

### 自然教室大成功

6月17日(木)、18日(金)に5年生が箱根の里で自然教室を実施しました。5月14日(金)に、県の警戒レベルが「警戒レベル5(特別警戒)」に上げられたため、箱根の里と連絡を取り、学年部と管理職等で感染リスクを最小にする対策について再吟味し、南小独自の対策を講じました。その大きな柱として、防災体験を取り入れることにしました。主な内容は以下のとおりです。

- 全館を使って部屋割し、一部の人数を減らす。
- お風呂に入るのはやめる。
- 夕食は、レトルトカレー、お湯等で戻す御飯にする。



- 朝食は、牛乳パックで暖めたホットドックとする。
- キャンプファイヤーは手を繋ぐことはしない、歌の代わりに曲を流す。

前後の雨にも関わらず、南小の5年生の自然教室の時のみ好



天に恵まれました。北上エコクラブの皆さんに御協力いただきました。また、工夫したキャンプファイヤーを充に分楽しみ、子供たちの笑顔がたくさん見られる自然教室でした。

### おやじとサバイバル

6月20日(日)におやじの会主催で「おやじとサバイバル」が実施されました。「イザ!カエルキャラバン!」に変わるもので、今回は参加者を南小の子だけに限定し、運動場で起震車体験、バケツリレー等様々な防災体験をしました。ゲームや競争の要素を入れ子供たちは楽しみながら防災に対する意識を高



めました。おやじの会の皆様ありがとうございます。

### アルミ缶・ペットル回収

南小では、環境安全委員会主催で、アルミ缶・ペットボトルキャップの回収を行っています。回収日前日に連絡メール2で保護者に依頼をしたところ、以前の3倍くらいの量が集まるようになりました。多くの保護者の皆様に御協力いただき感謝申し上げます。これは持続可能な社会にするための環境教育・エコの考え方を子供たちに育むため



のもので。しかし、中にはアルミ缶をよく洗っていないため、アルコールの臭いがする物がいくつかありました。アルミ缶を回収・収納する子供たちのため、次回からはよく洗って出すようお願い申し上げます。コロナ感染防止の観点からも御協力の程よろしくをお願いいたします。